

三ツ境支援学校 学校だより



三ツ境支援学校
HP二次元コード

第2号

令和8年7月15日

校長先生にインタビュー

高等部B部門2年生が自分たちで考えた質問をもとにインタビューに挑戦しました

?

Q1. 好きな給食は何ですか？

A1. 揚げパンです。

?

Q2. 好きな路線は何ですか？

A2. 私は相鉄線が好きです。毎日の通勤で利用していることはもちろん、相鉄線のキャラクターである「そうにゃん」が可愛くて好きだからです。

?

Q3. 朝のルーティンはどのように過ごされていますか？

A3. 朝4時に起きるのが私のルーティンです。まずカーテンを開けて水を飲むと、愛猫が「にゃー」と鳴いてあいさつしてくれます。かわいい姿に癒されながら、1日をスタートさせます。

?

Q4. 校長先生の1日の仕事は何ですか？

A4. 午前中に先生方との打ち合わせや児童生徒へのあいさつ、授業の見回りなどを行います。午後は、会議や来客対応を行い、皆さんが安心して楽しく学校生活を送れるように仕事をしています。

?

Q5. この学校の良いところはどこですか？

A5. 児童生徒の皆さんが明るく元気で、先生方も協力しながら教育に取り組んでいるところです。

防災への取り組み

三ツ境支援学校での、防災への取り組みについて紹介します。

5月13日に本校で避難訓練が行われました。地震が起こった想定で、グラウンドに避難しました。各自、防災頭巾やヘルメット等で頭を保護しながら、落ち着いて行動することができました。実は、避難訓練の前に、教職員のみでシミュレーションも行っています。そうすることで、実際に児童生徒と一緒に避難訓練を行う際に、教職員もスムーズに行動できるように備えています。次回は、10月に避難訓練を行う予定です。

また、夏休みには教職員対象の防災訓練として、防災関係の施設設備についての研修も行う予定です。校内には、消火栓や防火シャッター等、火災等の災害が起こったときに必要となる設備があります。それらの使い方について知ること、いざという時に対応できるよう、研修を通して教職員に周知しています。保護者の皆様も、来校の際には消火設備の場所等、ご確認いただければと思います。



自分もまわりの人も大切にする学びの場

新入生奮闘記

4月の入学から3か月が経ち、新入生は少しずつ学校生活に慣れてきました。先生や友達と笑顔で過ごしなが、一人ひとりが自分のペースでさまざまな活動に取り組んでいます。毎日の「できた!」を大切にしながら、成長する姿が見られます。

小学部・肢体不自由教育部門

小学部1年生は、通学3名、訪問1名の個性豊かなメンバーで、いきいきと学校生活を送っています。入学当初は新しい環境に戸惑う様子も見られましたが、通学の子どもたちは、2年生の友達や担任、看護師との関わりを通して、安心して過ごせるようになり、それぞれのペースで学習に取り組んでいます。授業では、友達と一緒に体を動かしたり、2年生に刺激を受けていろいろなものに手を伸ばして関わろうとしたりする姿も見られます。

訪問の友達は、表情を変えたり口を動かしたりして担任とやりとりしながら、手のマッサージや手湯、好きな柄を選んでの制作などに取り組んでいます。

6月初旬には校外学習で買い物学習に出かけました。事前学習を思い出しながら、欲しいシールを伝えたり、セルフレジで支払ったりする姿が見られました。事後学習では、シールでコラージュ制作に取り組み、達成感を味わうことができました。これから一人ひとりの個性を大切にしながら、楽しい学びを積み重ねていきたいと思います。

中学部・肢体不自由教育部門

4月から新しい生徒1名を加えて、中学部1年生は、男子3人、女子2人の、5人の生徒でスタートしました。教室も担任も新しくなり、みんな一斉にフレッシュなスタートです。

ふたを開けてみると、さすが中学生、どの生徒もしっかりマイペースで、自分なりの楽しみ方を持っていて、マットに降りてのんびりしている様子が絵になる感じです。みんな、友達が好きで、仲良く近づいたり離れたりしています。

生活の授業でジャガイモ掘りをしました。ガッツリと手で土を掘り返し、ジャガイモをつかみ取る生徒もいれば、土を触りたくない様子で、手袋をしてもジャガイモを持ちたくない生徒もいました。

職業家庭の授業では、乾燥ミントの葉を取って袋に入れ香り袋を作りました。ミントの葉は良い香りがするからか、みんな頑張って取り組むことができました。（中学部の教室前の中庭の一角にアップルミントが自生していて、広がりすぎないように日々刈り取っています…）

高等部・肢体不自由教育部門

高等部A部門1年生は、この春、訪問生を含む5名で賑やかにスタートしました。先輩や新しい先生、B部門の生徒とも関わりあいながら高校生活を楽しんでいます。

4月はAB部門対面式がありました。A、B、分教室でお互い顔合わせをしたあと、生徒会が準備してくれた〇×ゲームをしました。てきぱきと会を進める姿を見て、「来年は生徒会長になりたい！」という声も聞かれました。

5月は授業が本格的に始まりました。作業、進路など、中学部には無かった教科も加わり、新しいことを学びながら、みんな楽しそうに一生懸命取り組んでいます。今年の三ツ境祭でも、作業や課題で制作したものを販売する予定です。製品も素敵ですが、おもてなしの接客もぜひご期待ください。

6月は進路学習の中で、二つ橋高等特別支援学校内の『ふたかめカフェ』に出かけ、好きなドリンクを注文し飲んでできました。明るく挨拶や手際よく準備する様子に、みんなハッピーな気持ちになり笑顔で帰ってきました。

これからも、様々なことを経験し、吸収し、自分の興味関心や可能性を広げていきたいと思っています。

アンブレラマーカー
(キーホルダー)



ひのきボール



高等部・知的障害教育部門

4月に高等部B部門1年生が入学してから、まもなく3か月が経とうとしています。入学当初は、三ツ境支援学校の1年生として新しい環境に対する緊張や不安が見られましたが、多くのオリエンテーションや学年・学級活動を重ねる中で、少しずつ学校生活に慣れてきました。現在では、友達や教員と関わりながら、安心した表情や笑顔で過ごす様子が多く見られるようになっていきます。

オリエンテーションの一環として、学年通信のタイトルを選挙形式で決定しました。学年カラーの「青」や学年目標をもとに考えられた30以上の案の中から、話し合いや投票を行い、「アオハル学年」というタイトルに決まりました。生徒一人ひとりが主体的に参加するよい機会となりました。

今後も、日々の授業や遠足、三ツ境祭などの行事を通して、48名の仲間とともに充実した学校生活を送りながら、それぞれが着実に成長できるようチャレンジしていきたいと思っています。

横浜緑園分教室

新入生に聞いてみた！

Q. 入学してから分教室で「頑張ったこと」「面白かった授業や行事」などは？

- ★作業班で缶バッチを作ったり、フィルムに入れたりしました。
- ★新しい友達を作るのは緊張したけど、趣味とかで友達がいっぱい増えて嬉しかった。
- ★中学校と環境がガラッと変わったので高校に慣れるのを頑張った！
- ★同じ中学校だった人がいなかったが、友達を作れた。
- ★筍ほりで土の穴を軍手や大きなスコップや足でどんどん奥まで掘りました。
掘った後、写真を笑顔で撮りました。
- ★はじめの自己紹介、緊張した。
- ★体力づくりで走ったり、トレーニングを頑張りました。
- ★数学と職業オリエンテーションを頑張った。(5月から毎週木曜日職業体験があります)
- ★みんなと協力してルールを守ってレクをしたこと。

担任から

1年生は全体的に周りに気をつかうことができる人が多く、和やかな雰囲気クラスです。困っていたら、すぐに手伝ってくれる人がいます。自然と「ありがとう」を言える人もいます。素直に「ごめん」と言える人もいます。これからもお互いに助け合い&高め合い、認め合うクラスを目指します。

修学旅行を終えて

5月20日～22日

高等部B部門3年生が大阪方面へ2泊3日の修学旅行へ行ってきました

1日目は新大阪駅のホテルで昼食を食べました。その後、大阪城公園へ行きました。大阪城をバックに集合写真を撮り、クラスごとの活動では、自然が多い大阪城の周りを歩きました。道頓堀では、たこ焼きやレモネード、プリンなどを買ったり、ゲームセンターで景品を取ったりとみんな有意義に過ごしました。旅館での夕食は、自分でたこ焼きを作る体験ができ、上手にたこ焼きを作れました。

2日目はUSJに行きました。ミニオンのシューティングゲームで壁に映る的を撃って遊んだり、ニンテンドーワールドでドンキーコングの太鼓を叩いたり、ジェットコースターに乗ったり、お土産を買ったりと、充実した一日になりました。

3日目は海遊館に行きました。海遊館にはジンベエザメが2匹いました。優雅に泳ぐその姿と大きさに驚きました。海遊館の中は洞窟のようになっており、たくさんの魚がいました。最後に、新大阪駅で大阪のおみやげを買いました。修学旅行3日間とても楽しかったです。

(生徒の感想を一部抜粋しています。)

